

## たすけあいでなかよくなろう

稲子小学校 二年 望月 楓央

わたしは、しゃ会を明るくするためにたすけ合うことが大せつだと思っています。

わたしの通っているいな子小は、ぜん校で十二人の人数が少ない学校です。そのため、きゆうしよくは、みんなで一つのへやにあつまっていつしよにたべます。体いくのじゆぎようもみんなです。まい年「いな子つきようしつ」というものがあつて、ぜん校で朝ぎりや外活どうセンターにとまります。だから、わたしは、いな子小のぜんいんのことをよくしっています。みんなとってもなかよしで、けんかは、ほとんどしません。

だけど、わたしは、はじめからみんなとなかよしだったわけではありません。いな子小に入った時には、（みんなとなかよくなれるかな。）と、ふあんに思っていました。いちばんさいしよにみんなとともにだちになれたのは、おなじクラスの二年生三人が、

「いつしよにあそぼう。」

と、やさしく声をかけてくれたからです。二年生だけじゃなく、四年生、五年生、六年生みんながわたしにやさしくしてくれました。あそびにさそってくれたり、なわとびを教えてくれたり、わたしがこまっけないでしまった時は、

「どうしたの。大じようぶ。」

とたすけてくれました。そんなやさしいみんなのことが大すきになりました。

上の学年のみんなは、きゆうしよくの前に、みんなの分のいすをならべたり、はいぜんだいを出してきゆうしよくをわけたりしてくれます。わたしは、きゆうしよくをみんなのせきにはこぶしごとをがんばります。みんなでできることをきよう力して学校生活をおくっています。わたしは、まだ二年生なのでいいん会に入って学校のしごとをしていませんが、お姉ちゃんたちがしごとをしているのを見て、ほうそうなどのしごとをする文化いいんになりたいと思っています。

今年、とてもぎんねんだったことがあります。それは、四月に一年生が一人も入学してこなかったことです。らい年、もし一年生が入学してきたら、わたしは、わたしがしてもらったみたいにやさしくしたいです。こまっていたら、たすけてあげたいです。らい年一年生が入ってこなかったら、つぎに入ってきた時にたすけてあげられるように、もっとお姉さんになります。

みんなでたすけあうことで、こまっている人はえがおになれるし、たすけた人もうれしい気もちになるので、わたしは、こまっている人がいたらたすけてあげられるようにがんばりたいです。

# 世界が笑顔になれば

稲子小学校 六年 五日市 こゆき

みなさんは、いっしょにお話しをしている相手や家族、よく会う人が笑顔でいたらいやな気持ちになりますか。悲しいことがあったら、少しイライラするかもしれないかもしれませんがいやな気持ちにならないで自分も笑顔になりますよね。私は、相手がニコニコ笑顔でいると自分も笑顔に自然になってしまいます。そこで私は、社会が明るくなるにはみんなが笑顔でいることが大切だと考えました。

私の家から学校まで自然にかこまれていて、あまり人に会いません。でも田んぼをやっている地域の人がいるときがあり、笑顔で「おはようございます。」

と言うと地域の方も

「おはよう。今日もがんばってね。」

や

「いってらっしゃーい。」

と言ってくれます。学校からつかれて歩いている時も

「おかえりー。」

と言ってくれて少し笑顔になります。前やった防犯教室でしっかりとあいさつすると犯罪防止につながると言っていました。笑顔ですること、みんなうれしい気持ちになるし、犯罪防止になるなんていいことだと思います。稲子小学校は今年、あいさつ運動協力校になっています。しっかりとあいさつする以外にも日本以外の国のあいさつを知る、あいさつ目標をつくるなどしています。あいさつをするときには笑顔をこころがけてしたいです。

私は、あいさつ以外にもお花を見ると笑顔になります。お花はいろいろな色で、ちようなどいろいろな虫がいます。学校には花だんがありマリーゴールドやひまわりなどを用務員さんがいつもきれいにしています。私が、

「いつもありがとうございます。」

と言うと用務員さんも笑顔になってくれてうれしかったです。

私はいつも笑顔ですが、図書室の本で、世界中のみんなが明るく笑顔とはかぎらないと知りました。例えば、戦争をしている国のこどもたちの中には、何百キロもはなれた村や難民キャンプにいる家族や姉妹の暮らしを支えるために学校へは通えず、朝から晩まで一日中、休日もなく働いているこどもがいるそうです。私だったら、朝から晩まで休日もなく学校にも通えないならにげだしてしまおうと思います。自分と同じこどもなのに悲しいことです。他にも路上で

「お金をちょうだい。」

とものごいする親。親や家を失い行き場のない子がゴミ箱に手を入



6年生 五日市 こゆき さん



2年生 望月 楓央 さん



稲子小には感謝状も



受賞者の集合写真



小学生代表 五日市さん

れて食べ物さがしていると大人たちはゆびさして  
 「悪いやつらだから近づくな。」  
 と言う。  
 こういうことを読んで私は、そういう国にすんでいないけど悲しく  
 と思いました。みんなが笑っている世の中になったら働きたくなく  
 ても働かないといけないこども、路上でくらさないといけない人々  
 が少なくなると思うので私は、社会を明るくするためにみんなが笑  
 顔でいることが大切だと思います。

